

日時：平成 31 年 1 月 11 日（金）10：00-12：00

場所：かがわ総合リハビリテーション福祉センター第 2 研修室

参加者：香川中部養護学校、直島町住民福祉課、高松市保健センター  
精神保健福祉部会）障害者地域生活支援センターほっと  
相談支援部会）障害者生活支援センターたかまつ  
身体障害者支援部会）障害者生活支援センターあい  
知的障害者支援部会）障害者相談支援センターりゅううん  
発達障害部会）発達障害者支援センター「アルプスかがわ」  
こども部会）地域生活支援センターこだま  
居宅サービス事業所連絡会）地域活動支援センタークリマ  
医療的ケアプロジェクト）支援センターこがも  
当事者団体・家族会連絡会）相談支援事業所ライブサポートセンター  
事務局）高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点  
会長）高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点

15 名

#### 議題①各部会等報告

##### ○精神保健福祉部会

・医療と福祉の支援者交流会第 2 弾（2/21、10:30～12:30 で実施予定）の参加者について、教育（SSW）にも呼びかけを行うことを検討。

##### ○相談支援部会

・先生から勧められたことで、短期入所を希望するケースの対応について  
→保護者に勧める際に、“学校からも相談支援専門員に相談してもよいか”と保護者に確認をとってもらいたい。学校と相談支援専門員がまだ面識のないケースについては、保護者を通して相談支援専門員と連絡できるよう学校側の配慮をお願いしたい。

##### ○災害時要配慮者の支援について

・災害時要援護者台帳とは別に、地区担当保健師が持つ台帳に登録し、予想される災害の前に対象者に電話連絡をするシステムがある。難病等保健センターで把握している人に対して行われている。

・福祉避難所へのトリアージを行うのは保健師か？→保健師は健康相談の対応を求められている。その中でトリアージの役目を担う部分もあると思う。

##### ○身体障害者支援部会

・アンケートについて、371 枚配布して 277 枚回収している（1/10 時点）。1 月末までに集

計したい。次回部会は2月に実施予定。

○知的障害者支援部会

・相談支援専門員対象の余暇支援勉強会については、2/12（火）午前に実施予定。1月末までに資源の情報収集を行う予定。

○発達障害部会

・1/7（月）にコアメンバー会議を実施。次回1/22（火）に困窮をテーマに部会実施予定。31年度の取り組みとして、出前講座をパッケージ化して、アルプス職員や部会員以外でも対応できるようなものを作成したいと考えている。

○こども部会

・1/28（月）に今年度最終の部会を調整中。来年度は今年度と同じメンバーで教育との連携について深めることと、児童発達・放課後等デイサービス連絡会と協議会との位置づけについて話し合っていきたい。講演会の実施は現状で予定なし。

○医ケアプロジェクト

・報告事項なし。県協議会から事業所に対して、医ケアに関するアンケート調査が来ている。

○当事者団体・家族会連絡会

・1/9（水）に第2回連絡会を実施した。特殊詐欺に関しては60歳以上の相談が半数以上である。特殊詐欺を知り、被害に遭いそうになった時に断るための言葉を用意しておくとうよい。また、早めにはっきりと断ることが大切。

○居宅サービス事業所連絡会

・1/24（木）午後に第3回の連絡会を実施予定。12事業所から14名、相談支援事業所から1名、実行委員9名が参加予定。リスクマネジメントとコミュニケーション（セクハラや物取られ妄想など事前の対応と対処）に関する研修会を実施予定。

○中核-地域合同会議

・アウトリーチについて市と相談しているが、方向性が定まっていない。日本社会福祉士会のヒアリングを受ける中で、育成会や家族会などを通じて、サービスに繋がっていない対象者の同意を取りアウトリーチを実施した地域があるとの情報があった。

・高松市社会福祉協議会・高松市障がい者基幹相談支援センター合同会議について、1/8（火）に初回を実施し、基幹の役割について改めて共有した。次回は生活支援コーディネーターと役割等社協側からのレクチャーを受け、協議できる場を年内に持つ予定。

・中核拠点スーパービジョンについては、特定相談支援事業所も3事業所ほど参加している。

**議題②地域生活支援拠点ブロック会議についての報告**

・12/19（水）に実施。参加者からのコメント等以下の通り。

・中讃西の地域生活拠点の取り組みとして、短期入所の指定がなくても、昼間その方が行き慣れている事業所で緊急時の受け入れができる形を作っていることが印象に残った。

・拠点=緊急時のイメージだったが、拠点の機能は緊急時だけではないと認識できた。香川県はとりあえず各圏域で取り組みを進めているので、全国でトップレベルだと評されたが、相談員がつぶれないようなシステムも必要と思う。協議会で議論していかないといけないと思う。「拠点について考える」ことを来年度の各部会の取り組みに入れてはどうか。→まずは青写真を事務局や運営会議で描いたうえで、各部会で検討できるとよいかもしれない。

→1月中旬にブロック会議の参加者で集まり、2月上旬に研修を実施予定。それも踏まえて、運営会議で提案していけるとよい。33年度からの障がい者プランにも内容を盛り込んでもらえるように進めていきたい。

#### 議題③協議会名義後援について

略。

#### 議題④今年度予算の収支状況について

略。

#### 議題⑤その他

・1/14（月）実施予定、アルプスかがわの公開講座「障害のある子の親なきあと～親あるあいの準備」について案内。

次回 2月8日（金）10：00-12：00 かがわりハ第2研修室にて。\*9：15-9：45 打合会